

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		理学療法士学科		科 目 区 分		基礎分野		授業の方法		演 習	
科 目 名		チーム医療演習		必修/選択の別		必修		授業時数(単位数)		16 (1) 時間(単位)	
対 象 学 年		2年		学期及び曜時限		前期		教室名		302	
担 当 教 員		高田 秀志		実務経験とその関連資格		多職種連携における理学療法士の役割や責任、連携を理解し、関係諸機関の調整および教育的役割を演習を通じて学ぶ。					
《授業科目における学習内容》											
質の高い医療を提供するために不可欠な「チーム医療」における理学療法士の専門的役割と責任を深く理解することを目的とする。医師、看護師、作業療法士、言語聴覚士、医療ソーシャルワーカーなど、様々な専門職との連携のあり方を、具体的な事例に基づく演習を通じて学ぶ。また、患者の退院支援や地域生活への移行を見据え、関係諸機関との調整能力や、患者・家族・他職種に対する教育的役割を実践的に習得する。											
《成績評価の方法と基準》											
平常点(60%)：各回の演習(グループワーク、ディスカッション)への参加度、貢献度。 最終課題(40%)：最終回に提出する、事例に基づく多職種連携計画および個人の振り返りレポート。											
《使用教材(教科書)及び参考図書》											
配布資料											
《授業外における学習方法》											
チーム医療について、重要性や意義など、今まで学んだことを整理しておくこと。											
《履修に当たっての留意点》											
教科書等の忘れ物に注意し、課題の提出期限も厳守すること。											
授業の方法			内 容					使用教材		授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	・チーム医療の目的と意義を説明できる。 ・自身の将来の姿としてチームの一員であることを意識できる。					テキスト、配布資料	チーム医療に関連するニュースや記事を1つ見つけ、内容と感想を要約しておく。		
		各コマにおける授業予定	チーム医療と多職種連携の基礎								
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	・各専門職の業務内容と専門性を具体的に説明できる。 ・他職種の視点を理解しようと努めることができる。					テキスト、配布資料	興味のある専門職(PT以外)について調べ、その役割とPTとの連携場面を考察する。		
		各コマにおける授業予定	各専門職の役割理解								
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	・チームの中でPTが果たすべき役割と責任を明確に説明できる。					テキスト、配布資料	自身の評価やアプローチが、他職種の計画にどう影響するかを考察する。		
		各コマにおける授業予定	チームにおける理学療法士(PT)の役割と責任								
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	・チームでの円滑な情報共有の重要性を理解できる。 ・模擬的に他職種へ簡潔かつ的確な報告ができる。					テキスト、配布資料	提示された短い症例について、看護師に報告する内容をSBAR形式で記述してみる。		
		各コマにおける授業予定	チーム内のコミュニケーションと情報共有								
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	・事例に基づき、PTとしての評価計画と初期介入案を提示できる。 ・模擬カンファレンスで主体的に発言できる。					テキスト、配布資料	事例患者の理学療法におけるリスク管理について復習し、カンファレンスで共有すべき点を整理する。		
		各コマにおける授業予定	事例演習①：急性期・回復期におけるチームアプローチ								

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	・退院支援における多職種連携のプロセスを理解できる。 ・PTとして退院後の生活を見据えた計画を提案できる。	テキスト、配布資料	地域の介護保険サービス(通所リハ、訪問リハ等)について調べ、事例患者に適合するサービスを検討する。
		各コマにおける授業予定	事例演習②:退院支援と地域連携		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	・患者・家族が理解しやすい言葉で説明するスキルを実践する。 ・専門職として教育的役割を担う意識を持つ。	テキスト、配布資料	事例患者の家族に対し、自宅での介助方法を指導する場面を想定し、説明の要点をまとめる。
		各コマにおける授業予定	調整役・教育的役割の実践		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	・一連のチーム医療プロセスを俯瞰し、自身の学びを言語化できる。 ・理想的な理学療法士像を他者と共有できる。	テキスト、配布資料	8回の演習を通じて学んだこと、今後の課題をレポートとして作成し、提出する。
		各コマにおける授業予定	総括と振り返り		